

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。



【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の経験・スキルの差が業務おけるケアに影響がでている。	すべての職員が安定した同様のケア対応ができる(いつでもだれでも同一の質のケアの提供ができる)	・研修の参加、勉強会の実施により認知症の理解を深める。 ・ご利用者様から高評価を得ている個別ケアの内容を全体で共有しすべての職員が対応できるようにする。	6ヶ月
2		地域、外部とのつながりが希薄となっている。 ※コロナ禍は落ち着きつつあるも、まだ地域密着につながるアクションが消極的である。	地域の方に施設の存在を知っていただく。	・掲示板の活用(行事のお知らせ、ホームの活動を理解いただく) ・ブログ発信の回数を増やす ・オレンジカフェの開催	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。